

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

葑崎小学校				
番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
1	一ツ谷の村松石材の北側通路	青坂から降りてくる車の本線にいない時、子どもたちに気づかないで停止せず本線に入ってしまうことがある	路面表示（カラー舗装）による注意喚起	H24年度
2	一ツ谷のトンネル出口の横断歩道	トンネル出口の横断歩道が、2回渡る形式となっており、常に注意が必要。	交通安全指導の徹底	H24年度
3	水神上の武田橋北詰の横断歩道（白髭神社前T字路）	武田橋北詰の横断歩道（白髭神社前T字路）は信号がないため、停止線を越え横断歩道の所まで出てくる車があり危険。しかも朝の通勤時間の時にはスピードも出ていてとても危険である。	交通安全指導の徹底	H24年度
4	本町五丁目の南郵便局前 横断歩道	信号渋滞時の横断。20号線からの車のスピードが気になる。	交通安全指導の徹底	H24年度
5	本町五丁目・栄町の山梨交通営業所前の横断歩道	信号がなく、スピードを出してくる車が多い。 甲斐市寄りの横断歩道はほとんど利用がなく、通学路として横断している場所に横断歩道がない。	①交通安全指導の徹底 ②横断歩道設置	①H24年度 ②H30年度
6	本町五丁目・栄町の食品工場横のせぎ	普段は水の量は少なく、近づかなければ危険はないと考えられるが、増水時には柵がなく、危険が予想される。	①注意喚起看板設置 ②交通安全指導の徹底	①H25年度 ②H24年度
7	富士見ヶ丘の日の出通り	日の出通りに歩行者用の白線ラインがない。	グリーンベルト設置	H24年度
8	富士見ヶ丘の市民会館跡方面への上り口	市民会館跡方面への上り口に、信号待ちをして停車している車がある時は、とても狭くて危ない。	交通安全指導の徹底	H24年度
9	若宮の若宮神社の下にある葑崎高校バス停の道路を挟んだところにある空き家 ガラスや瓦が散乱して地震や台風による被害が心配される。	建物が崩れかかっている、大変危険である。	交通安全指導の徹底	H24年度
10	若宮の功刀菓子店前のT字路	歩行者用の信号がなく、横断歩道もないために大変危険である。子どもたちも道路を横断するタイミングが分からずに何度か危ない目にあったそうである。	交差点拡幅改良工事の実施	H25年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
11	若宮のエネオス交差点から塩川までの通学路	道幅が狭くて児童が歩く場所がない。通学時間帯は通勤の車も多く危険である。	交通安全指導の徹底	H24年度
12	富士見一丁目の横断歩道	信号がない横断歩道を児童だけで渡っている。	交通安全指導の徹底	H24年度
13	富士見二丁目の黒沢川沿いの用水路	黒沢川沿いの用水路に、蓋のない箇所がある。	注意看板設置	H26年度
14	岩下の道路	道路がせまく、自動車が来た時よける場がない。	交通安全指導の徹底	H24年度
15	黒沢川～岩下信号までの通学路	左右の道幅が狭く、朝夕の交通量も多いため、車と児童が接触する可能性が高い。	交通安全指導の徹底	H24年度
16	岩下の信号	信号待ちの時、信号を渡る児童が多いと道まではみ出してしまうことがある。	交通安全指導の徹底	H24年度
17	更科橋～坂道までの岩下地区	左右の道幅が狭く朝夕の交通量も多いため、車と児童が接触する可能性が高い。水路があり、雨が降ったときに落ちた場合は危険である。崖からの水や水路からあふれる水で、歩く道まで濡れているので、車道を歩かなければならない。	①道路路肩や水路の崩壊による危険箇所は、維持工事にて対応する ②注意喚起の看板設置検討 ③交通安全指導の徹底	①H26年度 ②R2年度 ③R2年度
18	上の山のショートカットの人が通る坂道 (犬の散歩道)	田からの水や雨の際、歩きにくく転びやすい。雑草や木々が生い茂る箇所がある。急な坂道のため冬場に雪が降ると凍ってしまい、児童が滑り転ぶことが多くある。ひと気が少なく道路から離れていることもあり、防犯上心配である。特に冬場は暗くなる時間帯に通ることがある。アブ、蜂、蛇などが出やすい場所である。	交通安全指導の徹底	H24年度
19	上の山のショートカットの上～上ノ山十字路	緩やかにカーブする坂道のために車のスピードが出やすく歩道もないため、児童にとって危険である。公民館下に朝穂せぎがあり、落ちた場合危険である。	交通安全指導の徹底	H24年度
20	本町文光堂前交差点から葦崎駅ガードまで	歩道に段差があり、歩行に支障がある。歩道上に電柱があり、歩行に支障がある。また倒壊の恐れがある。	歩道整備（フラット化及び電線類地中化）	H26年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
21	舟山橋東交差点から下宿交差点まで	歩道に段差があり、歩行に支障がある。	歩道整備（フラット化）	H27年度
22	富士見三丁目ガード近くの横断歩道	歩行者用の信号機の青色の時間が短く、落ち着いて渡ることができない。	青色の点灯時間を10秒から15秒に設定変更	H29年度
23	七里岩トンネル西側交差点	交通量が多く、速度をあげて通行する車が多い。 横断歩道の停止線はあるが、「止まれ」の標識も分かりずらく、一時停止しない車も多い。	①「歩行者あり注意」の注意看板、「歩行者注意」の路面標示設置、薄層舗装及び区画線更新を実施 ②交通安全指導の徹底	H30年度
24	「一ツ谷」信号機から（有）原木工までの間	一ツ谷地区の児童は、この区間で道路を横断しなければならないが、横断歩道がない状況であり、新設の必要がある。	①横断歩道の設置 ②安全な道路の横断方法を指導する ③警察が横断歩道設置の際には、歩車道境界ブロック切下げ等の協力をする	① R3年度 ②③R元年度
25	若宮一丁目信号機	通学（南北に歩行）するための横断歩道、歩行用信号機が設置されていない。	①信号機設置のためには、児童が安全に待つことができる滞留所の土地が必要なため、現状では十分な面積を確保できないため設置困難である ②安全な道路の横断方法を指導する	R元年度
26	天神町ガード五叉路	ミラーが設置されているが、子どもにとっては見えにくい。 歩行者専用道路である時間帯に通行する車や違法駐車が多いので、取り締まってほしい。	①継続的に取り締りを行う ②道路を横断する前の安全確認の徹底を指導する ③注意喚起の路面標示等について実施・検討 ④カーブミラーの角度を調整する	①R元・2年度 ②R元・2年度 ③R元・2年度 ④R2年度
27	岩下交差点～更科橋～岩下地区	歩道がなく交通量が多いため、児童が歩くのには常に危険が伴う。特にカーブ付近が危険である。またブロック塀の脇を通るため災害時においても危険である。 歩道の確保やカーブ付近を中心に「通学路」であることがわかるような標示をお願いしたい。グリーンベルトの標示をお願いしたい。	外側線の塗り直し	R3年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
28	本町4丁目 山梨農産食品(株)付近	山梨農産食品(株)の南側道路には水路があり雨が降ると水位が高くなり危険である。登校時に車両が通過する際には、水路側によけなければならず大変危険である。中学生も車両をよけ水路に転落している。歩道の確保、柵やガードレール等の設置をお願いしたい。	注意喚起の路面標示	R3年度
29	本町2丁目 葦崎小東側線路沿いの道路	スピードを出す車がいる危険である。南はプール東側道路の辺りに、北は葦崎小第1駐車場東側道路の辺りに20kmの標示の追加や、通学路であることの標示をお願いしたい。	横断歩道とダイヤモンドの間に「通学路注意」の路面標示設置	R4年度
30	黒沢川の側道（教習所付近からおひさま）	朝の通学時間帯に警察署前の道路が渋滞するため、抜け道として利用する車が多い。中にはスピードを出し児童のすぐ脇を通る車もあり危険を感じる。通学路の標示やグリーンベルトの標示をお願いしたい。	①橋の付近に「通学路児童注意」の路面標示設置 ②点滅信号付近に「児童飛び出し注意」の看板設置	R4年度
31	富士見2丁目更科橋へ向かうための横断歩道	一日を通して交通量が多く、児童の登校班も低学年だけで編成されているため、児童横断歩道注意等の道路標識をお願いしたい。	更科橋から信号までの区間で道路路側帯にグリーンベルトを設置	R6年度
32	若宮通り跡部歯科角の曲がり角のT字路の上がる坂道	歩行者用の信号がなく、横断歩道もないため危険。子ども達も道路を横断するタイミングが分からず危険なため児童注意の道路標示をお願いしたい。	「歩行者注意」の路面標示	R6年度
33	上の山のショートカットの人が通る坂道（犬の散歩道）	田からの水や雨の際、歩きにくく転びやすい。雑草や木々が生い茂る箇所がある。急な坂道のため冬場に雪が降ると凍ってしまい、児童が滑り転ぶこともある。ひと気が少なく、防犯上心配である。積みである石垣が崩れ道路に転がったこともある。安全対策をお願いしたい。	①石積みの補修及び水路蓋の設置、舗装の補修（R7年の市道（葦崎）6号線の法面工事に併せて安全対策が可能な検討する。） ②交通安全指導の徹底	R6年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
34	一ツ谷交差点	児童が2段階に渡って横断歩道を通る。大変交通量も多く、右折車からすると児童が見えないこともある。是非、児童横断注意の看板を設置し、運転者に注意喚起を促してほしい。	<合同点検箇所 No.1 > ①注意喚起の看板設置 ②交通安全指導の徹底	R7年度
35	ニコリ前の横断歩道	止まれの表示があるが、若宮方面からの通学児童が大変多く、黒沢川沿いから来る児童と、ニコリ前を渡る児童とに別れる。朝の通勤時間帯には駅に向かう車で交通量も多く、是非、児童横断注意の看板等を設置し、運転者に注意喚起を促してほしい。	①看板等の設置については、現場の状況の経過観察を継続し、対策について検討 ②スクールガードボランティアによる見守り強化	R7年度
36	富士見2丁目更科橋へ向かうための横断歩道	昨年度、グリーンベルトの設置にご尽力いただいたおかげで、運転手の意識も高くなっている。ただ、この角から葦崎小方面に渡る時に、上ノ山・岩下地区、また、富士見地区からの児童が信号が変わるのを待っていることもある。是非、ポールを立てていただき、児童が安全に渡れるようにしていただきたい。	<合同点検箇所 No.2 > 交差点部のコーナー部分に、児童の安全確保及び運転手への注意喚起のためのラバーポールを設置	R7年度
37	若宮地区エネオスガソリンスタンドの信号手前	以前住宅が立っていたが、そこが空き地となり、側溝の部分が丸出しとなっている。流れも早いので、是非この部分に蓋をして、児童が落ちることのないようにしていただきたい。	同路線については、当該箇所以外にも長い開口部があり、部分的な対策は効果がないと判断し、学校側に、通学時は児童に反対側を通る等の交通安全指導の徹底を依頼	R7年度

穂坂小学校

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	対策年度
1	学校から法泉院へ下る道沿いの老朽化した家屋	老朽化が進み、トタンや鉄骨が外れており倒壊の危険有、倒壊すれば通学路に落下する恐れ有る。	交通安全指導の徹底	H24年度
2	学校入口信号から三ツ沢方面新溜池までの通学路	通学路の側溝に蓋が無く、スピードを出す車が多く、交通量の多い登校時には危険。水量が多く落下すると危険。	①減速マーキング ②区画線設置 ③セーフティパイプ設置	①H27年度 ②H24年度 ③H27年度
3	鳥の小池地区 広域農道から県道に出るまでの農道	側溝に蓋が無く、落下の危険性が大きい。	交通安全指導の徹底	H24年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
4	柳平地区の県道の路側帯が狭い	路側帯がほとんど確保できない状態で、危険である。	グリーンバルト設置	H27年度
5	穂坂橋からフルーツラインまでの通学路	道幅が狭くて児童の歩道がない。通学時間帯は通勤の車も多く危険である。	歩道設置工事の実施（1000M）	H26年度
6	三ツ澤溜め池入口	溜め池の縁まで誰でも入ることができ危険である。	①注意喚起看板設置 ②交通安全指導の徹底	①H27年度 ②H27年度
7	穂坂路勤労青年センター入り口交差点	横断歩道もなく穂坂路を横断するので危険。	①通行車両への注意喚起標示を検討 ②薄くなっている停止線は引き直しを上申 ③「通学路」の看板設置・交通安全指導の徹底	①H28年度 ②H28年度 ③H28年度
8	昇仙峡線、穂坂小学校入口交差点	スピードを出す車が多いが、横断歩道、車の停止線等が見えにくくなっていて危険である。	①薄層舗装の引き直しと、「通学路注意」等の路面標示の実施 ②横断歩道、停止線の引き直しを上申	①H29年度 ②H29年度
9	県道「葦崎・昇仙峡線」柳平地区公民館付近	歩道がなく、外側線がない箇所もあり、注意喚起の標示もないため危険。	「速度落せ」表示、樹脂系すべり止め舗装を実施	H30年度
10	県営穂坂団地北に接する農道横断歩道付近	通学時間帯に交通量が多く、速度を上げて通行する車も多い。	②保護者の協力のもと、交通安全指導徹底	H30年度
11	県道「葦崎・昇仙峡線」穂坂郵便局から「穂坂小学校入り口」信号の交差点	横断歩道や車の停止線が見えにくく危険である。	①注意喚起の路面標示設置、外側線の更新 ②交通安全指導の徹底	R2年度
12	茅ヶ岳広域農道沿いハッピードリンク前	信号がなく、走行している車の速度も速いため、横断の際にとても危険である。	①横断歩道、ダイヤモンドの塗り直しは、県警本部へ上申済 ②外側線の補修（舗装工事実施時に対応予定） ③道路に出ている枝は地区で対応済	R3年度
13	県道島上条・宮久保・絵見堂線	歩道がない道路で、水路が深く、落下の危険性が大きい。注意喚起の標示をお願いしたい。	転落防止柵設置	R4年度
14	JA梨北穂坂支店から倭文神社までの道路	道路幅が狭く、カーブが多いことから、見通しが悪い。また、急な下り坂でもあるので、危険である。	県道の拡幅と併せて歩道設置を検討中	R5年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
15	宮久保 学校からお寺橋の間、急坂になる手前	坂道の途中に木製で衝撃で倒れる恐れがある街灯があり危険である。	近くの柱に移設	R 5年度
16	宮久保 穂坂インターチェンジ方面から昇仙峡グリーンラインを上る途中。砂畑建材さんの正面の三叉路	急な曲がり角であり、児童が横断中に、自動車が突然曲がってくることがある。横断歩道の設置または安全表示の設置をお願いしたい。	電柱へ「通学路」の注意看板を設置	R 6年度
17	学校から三ツ沢公民館付近までの坂道	朝通勤路として使っている人が多くいるためか、交通量も多く、下ってくる車のスピードが出ていて、通学する子どもたちが危ない。歩道がない場所、また路側帯の白い線が消えかかっているところもあり、通学時危険である。狭い道のため歩道の設置は難しいので、グリーンベルトまたは路側帯の線の引き直しをお願いしたい。	令和8年度に外側線の引き直しを予定	R 7年度
18	柳平地区の上、深田久弥公園の少し下道路の幅が狭くなっている付近（昇仙峡グリーンライン）	「幅員減少」の看板が立っているが、ガードレールもあり、さらに道路に別のものはみ出している。反対側に路側帯はあるが、道幅も狭くなっている上に、観光シーズンには、交通量が多く大変危険である。道路の幅を確保すべく、物の撤去をお願いしたい。	隣接土地所有者に指導	R 7年度
19	学区全域	通学路の看板が古くなり、表示が見にくくなっている物がある。新しい物に変えたいので、看板がほしい。	看板を更新	R 7年度

葦崎北東小学校

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	対策年度
1	県営住宅葦崎団地から石水公民館へ登る坂（お宮坂）	スクールバスの通り道であるにもかかわらず、よく大きな石が転がっており、落石や立木の倒木の危険がある。	落石・倒木の撤去	H 2 5年度
2	絵見堂交差点。美容室の向かい側、空き店舗付近。	下校時、信号待ちをする十分なスペースがない。車に巻き込まれる危険がある。	絵見堂交差点改良工事実施	H 2 6年度
3	「萩原製菓」から県営団地に向かう道	この道を通学路として利用しているが、付近に水門があり危険。	道路拡幅改良工事実施中	H 2 6年度
4	通学路途中にある用水路（中田公民館近く）	蓋がなく、柵もないため危険。	交通安全指導の徹底	H 2 4年度
5	東京エレクトロン文化ホールから葦崎北東小学校までの市道	歩道がなく危険	歩道設置（600m）	H 2 6年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
6	相袋交差点東側道路	下校時信号待ちをする十分なスペースがない。車に巻き込まれる可能性がある。	交差点改良工事実施中	H26年度
7	国道141号線「まねきねこ」前の横断歩道	信号がないので横断するのに危険である。	①基礎データを把握し信号設置を要望中 ②交通安全指導の徹底 ③信号機設置	①②H27年度 ③H30年度
8	鷹の巣橋西側の道路	横断するのに注意が必要である。	交通安全指導の徹底	H27年度
9	小田川下（小田川上、中も似た状況）のスクールバス停付近 国道141号線 柳原神社付近	市道穴山3号線との交差点の近くで、児童の歩行する歩道の道幅が狭いため、児童の歩行する場所の確保が必要である。 国道141号線の柳原神社前後が見通しが悪く、歩道も狭いため、道路整備を行うことにより、将来的に安全通学と新たなバス停の設置が見込める。	①柳原神社の道路改良については、道路設計業務を実施中 ②スクールガードボランティアとの連携による交通安全指導の徹底 ③スクールバス停3箇所の内、2箇所については、ガードパイプを設置。内1箇所は、バス待合の入口ドアを北側に移設し、児童が歩行する距離を短縮	①②③R元年度 ③R2年度
10	「ディスカウントストアトライアル荳崎店」近くの横断歩道	横断歩道の白線が消えかけている。	①白線の更新について上申 ②交通安全指導の徹底	R2年度
11	「宮の窪公会堂」近くのスクールバス乗降場所	道路には歩道がなくカーブしているので車が見えにくい。	①減速を促す路面標示を新設 ②交通安全指導の徹底	R2年度
12	北下條1616-7 6月まで点滅信号 美容室クルール南	6月下旬に、点滅信号から通常信号に変わり、児童も以前より安心して通学できるようになったが、まだ信号無視の車があり危険な状況がある。信号の手前に、児童の横断がよく分かる表示（路面や看板等）の設置が必要である。	適宜見守りの実施 児童への交通安全指導の徹底	R3年度
13	国道141号から藤駒タウンへの道沿い	水路（側溝）にふたがなく危険である。	① 国道141号線入口付近の水路部分に、フェンスの設置済 ②該当地区登校班児童、保護者と通行について確認・指導	R4年度
14	絵見堂交差点東	カーブミラーから、車の死角になるので、横から車が出てきて児童との接触の危険がある。停止線を設けるなど対策の必要がある。	地区からの停止線の設置要請により対応済	R5年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
15	藤井町蔵の前 トライアルやや南 国道141号から東に入 った交差点	国道側から来た車から、塀があるため左折時、下校する児童が見えず危険である。停止線を設けるなどの対策の必要がある。	交通安全指導の徹底	R 5年度
16	藤井町坂井 七里岩ライン上の坂井の信号	スピードを出して走る車が多く、交差点で児童が待つ時や横断時に巻き込まれるなど危険がある。各角にガードレールやポールを設置するなど対策が必要である。	車止めポール設置予定	R 5年度
17	中田町小田川 北東小西側農耕車優先道路北へ進んだ道沿 いのスクールバス待合所（3箇所）	スクールバス停の建物が傷み、天井や壁に穴が空いたり、雨で腐食したりして児童が安全に待つことに支障が出ている。	修繕（中央1箇所実施済）	R 5年度
18	穴山町穴山駅東交差点	穴山駅側から七里岩ラインに出る交差点のカーブミラーが見にくくて、危険である。右側は、木が視界を妨げている。	樹木の伐採済	R 5年度
19	藤井町上野当麻戸神社北テクノクリーン西 側の道路を上がった斜面	坂の途中でガードレールのないところがあり、児童が落下する危険がある。また、周辺の竹の木などが荒れた状態。	路側の擁壁及びガードレールの設置 (令和7年度に道路改良工事の事業者を予定)	R 6年度
20	藤井町 学校西テクノクリーン前	道路西側のアスファルトが崩れてきている。	①通学路注意看板の設置 ②路側の補修 (R6年度に一部の補修実施。R7年度も引き続き実施予定)	①R 5年度 ②R 6年度
21	藤井町 学校西テクノクリーン前	道路西側のアスファルトが崩れてきている。	①通学路注意看板の設置 ②路側の補修 (R6年度に一部の補修実施。R7年度も引き続き実施予定)	①R 5年度 ②R 6年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
22	藤井町坂井天王社横断歩道前	県道七里が岩線から坂井地区方面に曲がった道沿いに、自動車がとまっていることがある。児童の登校班の集合場所にもなっているので、自動車事故に巻き込まれることが心配である。	現地確認を行ったが特定車両は確認できなかった。引続き、青パトによる見守りを強化する。	R7年度
23	中田町中条844付近	廃屋の屋根が朽ちており、通学路内に屋根が落下する恐れあり。	現地及び近隣住民への確認のうえ、所有者に通知を送付	R7年度
24	藤井町駒井	用水路に柵がなく、季節によっては水量も非常に多い。	転落防止のための赤白ポール(L=1.0m)を設置予定	R7年度
25	藤井町坂井	道路と水路に柵もフェンスも設置されておらず、田植えのシーズンには水路の水かさも上がり、流れも速くなる。落差が2メートルほどあり、大人も子どもも一人で水路から這い上がることは難しい。	防草シートの設置してある区間(L=約40m)について、転落防止柵を設置予定	R7年度
26	藤井町駒井国道141号線「まねきねこ」前の押しボタン式信号	赤信号に変わってもすぐに停止しない自動車もある。また押しボタンを押してから赤信号に変わる時間(15秒)が短く、児童が青信号の間に渡りきることができないこともある。	警察において、会議直後の8月上旬に押しボタン信号機のサイクルを延長 ・午前7時30分から8時までの間について、12秒を18秒に変更	R7年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
27	藤井町駒井国道141の「まねきねこ」の向かいの道を入ったところ	国道141号線に並行して走っており、抜け道として使う自動車が増えている見通しのよくない細い道路を、スピードを出して走る自動車もある。	①注意看板を設置予定 ②交通安全指導の徹底	R7年度

韮崎北西小学校

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	対策年度
1	国道20号入戸野入り口（三ツ石）	横断歩道はあるが、交通量の多い国道20号を横断しなければならない。	保護者・ボランティアによる見守り（実施中）	H24年度
2	国道20号祖母石中停留所南2357番地	側道が狭いため、スクールバスが左折時に対向車線いっぱいにはみ出さなければならない。	スクールバス運転手に注意徹底を図る。（直接児童の徒歩による通学路ではない）	H24年度
3	県道武田八幡神社線韮崎西中学校周辺	歩道があるが幅が狭く、通学時の交通量が多い。	調査中	H26年度
4	白沢橋と白山温泉入口の橋までの徳島堰沿い道路	ガードレールが低く、転落の恐れがある。 堰側の雑草が道路にはみ出し安全な歩行を妨げている。	草刈りの実施 市道拡幅計画に合わせ、標準の高さのガードレール設置検討	H29年度
5	県道豊富柳形線小桐橋西側	歩道があるが幅が狭く、通学時の交通量が多い。	路肩にグリーンベルト設置 側溝にネットフェンス設置	H29年度
6	国道20号線沿い	横断歩道はあるが、交通量が多く、横断に危険が伴う。	8箇所に「横断歩道あり」の注意看板設置	H30年度
7	韮崎南アルプス中央線 火の見櫓付近県道 横断歩道	交通量が多く横断に危険が伴うため、押しボタン式の信号機の設置が必要	交通安全指導の徹底	R2年度
8	県道12号折居地区	黄色点滅から赤に変わる信号機があります。黄色の点滅だが徐行する車が少ないのが現状です。また、スピードが出る道路にあるので、信号無視をする車が多いです。信号の変わり方や注意喚起の看板の設置などの対策の検討をお願いします。	常時、青信号へ変更済	R3年度
9	国道20号線上円井交差点	国道から旧道に向かってくるとき、スピードを出したまま進入してくるので、登校時に危険を感じる。「スピード落とせ」等の看板の設置を希望する。	ゼブラゾーン及び車止めポールを設置	R4年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
10	清哲町青木193-1 本校正門北側	本校駐車場から東西に延びる道路に進入しようとする際、見通しが悪く、他の一般車両と衝突する危険性があるので、カーブミラーの設置を希望する。	カーブミラー設置済	R4年度
11	葦崎南アルプス中央線	道路幅が狭く、すれ違う車があると、児童の歩行する範囲がせばまり、自動車との接触が考えられる。歩道の設置を要望。	道路拡幅および歩道設置の検討中	R5年度

甘利小学校

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	対策年度
1	県道北原・下條南割線の木下商店付近カーブ	交通量が多いが、歩道がなく道幅が非常に狭いうえに見通しが悪い。	①減速路面表示 ②注意看板設置 ③道路拡幅事業実施中 ④接続している市道に道路標示 ⑤交通安全指導の徹底	①H24年度 ②H24年度 ③H27年度 ④H27年度 ⑤H24年度
2	県道甘利山公園線と県道北原・下條南割線の交差点	見通しが悪い交差点の上、信号機もなく交通量も多い。（横断歩道は設置済み）	①区画線設置 ②注意看板の設置 ③交通安全指導の徹底 ④横断歩道や◇マークのライン更新を上申 ⑤信号機設置	①H24年度 ②H24・27年度 ③H24・R2年度 ④R2年度 ⑤R4年度
3	通称「羽根坂」	日当たりが悪く、雨や雪の影響も受けやすい。片側は崖だが、歩道やガードレールがない。時期には野生の猿も出没する。	①地元自治会と連携し除草及び伐採 ②木の伐採と落石防護フェンスやガードレールの設置（今後検討） ③交通安全指導の徹底	①H25・R4年度 ②R6年度 ②H24・29年度
4	J A梨北大草集出荷場前の道路からすずらん団地に至までの道路	車のすれ違いがやっとの狭い道路で、歩道もなく交通量も比較的多い。	交通安全指導の徹底	H24・R2年度
5	県道北原・下條南割線（タンガロイ西から南にかけての道路）	特に朝の交通量が多く、歩道が途中から途切れていて、道幅も狭く危険	①路面に注意喚起表示 ②交通安全指導の徹底	①H25年度 ②H24年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
6	県道甘利山公園線、葦崎工業高校前道路	歩道がなく危険	警戒標識設置	H26年度
7	旭バイパス 鋳物師屋・宮下・小曾根横断歩道	旭バイパスの3箇所の横断歩道はいずれも横断歩道の線と◇マークが薄くなっている。交通量も多くかなり早いスピードで走る車が多く危険である。	①薄くなっている横断歩道や◇マークのライン引き直し。 ②信号設置	①H28年度 ②R1年度
8	大草町羽根地区の新興住宅地から羽根公民館までの割羽沢川沿い道路	割羽沢川にフェンス等がないため、川に転落してしまう危険がある。	①河川区域のため河川管理者（県）と要協議、許可後フェンスの設置を検討。 ②交通安全指導の徹底 ③フェンスの設置	①H28年度 ②H28年度 ③H29年度
9	県道607号の旧竜岡保育園から芦沢石材店までの側溝	側溝に蓋がなく、暗くなると落ちてしまう可能性があり危険である。	①グレーチング、ネットフェンスの設置を検討したが、地域との協議後、側溝の今後の維持管理を勘案し経過観察とする。 ②交通安全指導の徹底	①H29年度 ②H29年度
10	タンガロイ敷地西側入口の南側	歩道の一部にガードレールがなく危険。	ガードレールやポストコーンの設置により道幅が狭くなり、かえって危険が及ぶ可能性があるためグリーンバルトを設置	H30年度
11	羽根公民館東側道路	道路の見通しが悪く、児童が横断するまで車が認識できない。	「通学路児童注意」、「減速マーク」の路面標示を実施	H30年度
12	大草町羽根地区 上条東割タンガロイ南側道路付近	道幅は狭く車両の通行はほとんど無いが、一部両脇に高いブロック塀が設置され、地震による倒壊時には逃げる道幅もなく、大変危険である。	①交通安全指導の徹底を行っている（一斉下校：折に触れて） ②通知の送付	①R元年度 ②R5・6年度
13	坂の上地区、下條東割信号付近	児童が安全に点滅信号の道路を渡るためには、鮮明な白線や児童の通学路を示す看板等の整備が必要。	①減速マーキングの設置、外側線の更新を実施 ②横断歩道の白線及び信号機西側道路の一時停止線の引き直しを実施 ③登校班の児童を集め交通安全指導を行った	R元年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
14	大草共選所前（南宮神社南西角）	車両が多く危険	①道路改良事業により歩道設置 ②地域自治会による信号機設置の要望書を受け、市総務課より警察署へ申請中 ③交通安全指導の徹底	R 2年度
15	ハッピードリンクショップ葦崎大草店 周辺道路	通勤時間帯は交通車両が多く、スピードも出しているためとても危険である。道路幅が狭くなるところがあり、児童との接触事故が懸念される。3か所に「通学路注意 最徐行」などの注意を呼びかける看板と道路上に注意喚起のペイントを早急に設置してほしい。	注意喚起の路面標示を施工	R 3年度
16	割羽沢川にかかる橋の東詰	水路のへりに段差があり、蓋もない。児童が誤って落ちる可能性があり積雪時などは特に危険である。蓋の設置をお願いしたい。	路面標示・転落防止柵設置（通学路変更）	R 4年度
17	大草町羽根公民館横，大草郵便局北	県道北原下条南割線を子どもたちは毎日わたっているが、交通量も多く、横断歩道がないため横断が非常に危険である。横断歩道の設置をお願いしたい。	①横断歩道の設置済 ②交通安全指導の徹底	R 5年度
18	大草町県道北原下条南割線の歩道（子の神社付近）	県道北原下条南割線にはタンガロイ付近まで歩道が整備されているが、歩道を歩行者優先になるように、フラット化に改良整備をしてもらいたい。また、歩道の草や子の神社付近は木などが歩道に張り出してきていて、危険なため、木の伐採と草刈りをお願いしたい。	歩道フラット化の実施に向けて検討中（R7年度着工予定）	R 5年度
19	龍岡町越道地区 ゴミステーション付近	大木は伐採されたが、高いブロック塀があり、近くを通行するのは危険である。通学路の注意看板が消えかかっているため、改善をお願いしたい。	①交通安全指導の徹底を行っている ②通知の送付 ③看板の付け替え（5枚）	①②R 5・6年度 ③R 6年度
20	通称「羽根坂」	通学路を覆うように木の枝が伸びており、崖もある。そのため、倒木や落石の危険があるので、木の伐採と落石防止フェンスの設置をお願いしたい。またガードレールのない場所もあり、子どもたちが土手を降りていくような様子も見られる。ガードレールの設置をお願いしたい。ところどころ道路に陥没部分があるため、補修工事をお願いしたい。また、サルの出没が日常的に見られ、児童の登下校の大きな妨げとなっているため、対策をお願いしたい。	・道路の通行に支障のある木の伐採は随時実施 ・ガードレールの設置は考えていないため、児童には引き続き交通安全指導を依頼 ・陥没については随時対応	R 7年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
21	J A 梨北大草集出荷場北からすずらん団地に至るまでの東西に走る道路	車のすれ違いがやっとの狭い道路で、歩道もない。特に朝の通学の時間帯には、交通量も非常に多い。以前は通学路としていたが、現在は通学路としていないが、3の「割羽沢川沿いから畑を通る道」にも課題があるため、道幅の拡張をして、通学路として再び使いたい。	道路用地の確保が課題（拡幅対象の用地が墓地のため）となるため、継続検討	R 7年度
22	割羽沢川沿いから畑を通る道	2の「J A 梨北大草集出荷場北からすずらん団地に至るまでの東西に走る道路」が狭くて危険なため、現在「割羽沢川沿いから畑を通る道」を通学路としている。しかし、民家や人目の少ない畑の中の道を児童が歩くことに危険を感じる。また、車が入って通り抜けることが難しい道であり、児童だけで何かあったときに対応が難しい。	青色パトロールカーの通行ルートに設定し、見守りを強化	R 7年度
23	タンガロイ西側の横断歩道	県道北原・下條南割線を、車で北から南へ走ると、西側に民家の塀や植木があるため、通学中の児童の姿を確認することができない。そのため、車がスピードを出して通り過ぎていく。タンガロイのある東側にもカーブミラーを設置してほしい。	<合同点検箇所 No.3 > ①現場確認のうえ、ミラーの設置場所を検討中 ②学校と保護者の連携により、通学路を変更	R 7年度
24	学校北側の教林寺へ向かう道	用水路の溝蓋まわりのコンクリートと境目にある道路のアスファルトが割れて、陥没している。現在、羽根地区長がコーンを立てて対応している。	補修工事を実施	R 7年度
25	「老人福祉センター前」交差点から、老人福祉センター、羽根坂までの用水路	頻繁に車が用水路や脇道に転落していることがある。また、これまで用水路に児童が落ちたり、児童の持ち物が落ちて流されたりすることもあった。溝蓋やガードレールを設置してほしい。	・河川管理者である県に要望 ・ガードレールを設置すると道幅も狭くなるため、対策内容について協議	R 7年度
26	羽根坂手前にある川沿いの道	抜け道となっているため、朝方、スピードを出した車が走ってくる。	路面表示を施工	R 7年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
27	白珠ビューティーサロン付近住宅地内の道	抜け道となっているため、スピードを出した車が通る。児童のランドセルと接触したこともあった。	看板を設置	R7年度
28	サンコーポラス龍岡周辺のブロック塀	四方をブロック塀で囲まれている。広範囲に及ぶため、地震の際に危険である。	対象ブロック塀の補修を実施	R7年度
29	通学路にある住宅地のブロック塀	南北両側に高いブロック塀があるため、地震の際には逃げ場がなく危険である。	所有者宅を訪問し、通学路内のブロック塀危険箇所についての内容を説明	R7年度
30	「竹内入口」交差点	横断歩道の白線塗装が薄い。	路面標識補修上申中	R7年度
31	金山神社東の徳島堰沿いの道	毎朝、スピードを出して走る特定の車がいるため危険である。	看板を設置	R7年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
32	大草町上條東割269付近（タンガロイ敷地）南側道路	各地区の多くの児童がここを通過して登下校する。交通量は少ないが、ブロック塀が民家側で高く詰まれているため、地震発生時には逃げる道幅もなく大変危険である。	所有者を訪問し、通学路内のブロック塀危険箇所についての内容説明。	R7年度

韮崎西中学校

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	対策年度
1	市道（神山）2号線 宮川商店横カーブ付近	歩道がないうえにカーブになっており、登下校中の生徒が危険である。	①歩道整備を実施中 ②交通安全指導の徹底	①H27年度 ②H27年度
2	「甘利山入り口」の信号のある交差点を西へ向かい、徳島堰沿いの信号のない十字路	東西（県道）を走る車は十字路で一時停止せず走り危険である。	①市道側に注意喚起標示を予定 ②一旦停止線の引き直しを上申 ③交通安全指導の徹底	①H28年度 ②H28年度 ③H28年度
3	学校正門前道路	白線が薄くなっており、車や自転車の走行に危険が伴う。	外側線、中心線の引き直しを実施	H30年度
4	武田橋西詰から学校までの道路	白線が薄くなっており、道路の亀裂や段差も多いため、自転車の走行に危険が伴う。	外側線、中心線の引き直しを実施	H30年度
5	体育館北側	新しく整備された駐車場付近に横断歩道がなく危険である。	交通安全指導の徹底	R2年度
6	武田 安曇野食品近くの変則五叉路	右方向から坂を下ってくる車が目視しにくい。竹藪で見通しが悪く、カーブミラーの設定もない。（反対車線にはある）	①竹の伐採 ②興津安全指導の徹底	R6年度
7	下祖母石シミズヤ（ガソリンスタンド）前の信号	赤信号になっていることに気がつかず止まらない車がある。手前に「この先信号あり」の看板設置を希望。	上下線とともに既存の看板に注意喚起の文言を付け加え	R6年度
8	折居台 県道12号線 青木公民館周辺	青木から先は車道を自転車を通らなければならない状況で危険。通勤時間帯は交通量も多く、スピードを出している様子も見られる。	中谷地区からの要望に基づき警察署へ追い越し禁止規制の標示を要望	R6年度
9	北原下條南割線（若宮八幡宮三叉路）	歩道がなく道幅も車がようやくすれ違える程度。また、通勤通学時の交通量も多い。	<合同点検箇所 No.4 > 令和8年度に外側線の引き直しを予定	R7年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
10	北原下條南割線（若宮八幡宮北側坂付近）	歩道がなく、道幅も狭い。通勤通学時の交通量も多い。	<合同点検箇所 No.5> 令和8年度に外側線の引き直しを予定	R7年度
11	北原下條南割線（タンガロイ南側）	タンガロイの南側、歩道がなくなり道幅が狭くなっている。バス通りでもあり交通量が多い。	<合同点検箇所 No.6> 令和8年度に外側線の引き直しを予定	R7年度
12	山交バス停「入戸野入口」の所の横断歩道	横断歩道はあるものの、交通量が多くてなかなか横断することができない。また、車のスピードも速いため危険。	県道からの左折車向けに横断歩道の指示標識が設置されており、これ以上の標示設置は制約があることから、指導強化にて対応	R7年度

韮崎東中学校

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	対策年度
1	中央道 I C 出入口と県道との T 字路及び上ノ山穂坂工業団地出入口と県道とが交差する十字路	一時停止しない車両があり、非常に危険である。	交通安全指導の徹底	H27年度
2	韮崎高校西と黒沢川沿いの道路四つ角	車も自転車も一時停止せずに出会い頭での衝突事故が多く危険である。	交通安全指導の徹底	H27年度
3	七里岩ラインから七里岩トンネル西側に繋がる交差点	七里岩ラインから下ってくる自動車が、一時停止ラインをオーバーまたは無視し、横断歩道まで侵入することがある。生徒が登下校中に横断する際に危険。	①引き続き取締りを検討 ②生徒への交通安全指導の徹底	R3年度
4	東中東交差点	歩道の車止めのポールの素材が柔らかいもののため、誤って進入してくる車を止めることができない。	車止めのポールは、固い素材のものに変更	R4年度
5	昇仙峡グリーンライン（県道27号線）の株式会社サボテン付近	整備したが、歩道がない箇所があり、速度を上げて走行する車も多くて危険である。	用地取得交渉中	R5年度
6	東中西交差点（韮崎東中学校前）	東側交差点の改善と同様に西側も改善して頂きたい。歩道の車止めのポールの素材が柔らかいもののため、誤って進入してくる車を止めることができない。	車止めポール（ポラード）の設置予定	R5年度
7	昇仙峡グリーンライン（県道27号線）の三ツ沢入口バス停付近	横断歩道のラインが消えかかっていたり、薄くなっており、危険である。	路面標識補修上申中	R5年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和7年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容 (実施済み等の内容)	対策年度
8	県道17号（七里岩ライン）の東京エレクトロン入り口	横断歩道のラインが消えかかっていたり、薄くなっている。車の通りも多く、危険である。	路面標識補修上申中	R5年度
9	藤井 文化ホールにつながる道路の一本西側の道	登校時（西から東へ向かう際）、ミラーはあるものの、車が来ているか確認できないため、危険を感じる。	①水路工事を実施し、交差点までの区間について蓋付きの水路に改修（拡幅） ②カーブミラーの向きを西側から北側へ調整済	R6年度
10	一ツ谷 一ツ谷交差点の交通島	交通が多いため、安全対策が必要。防護柵（硬いポール等）の設置をお願いしたい。	硬い素材の車止めを設置済（計8本）	R6年度
11	韮崎駅ガード下	信号のない交差点、一時停止しない車スピードをだしている車もあり、抜け道で交通量も多めである。「止まれ」の文字も薄く消えかけている。	パトロール強化対象に路面標識補修を上申中	R6年度
12	七里岩トンネル東交差点から東京エレクトロン韮崎文化会館に至る市道	道幅が狭く交通量も多い、歩行者保護柵やポールが設置されている箇所、路幅確保のための側溝蓋が設置されている箇所も多いが、一部側溝の蓋がなく車すれ違いの際に転落などの危険がある。すべての側溝に蓋を設置していただきたい。	・水路が大型で、道路と宅地との高低差があり、蓋の設置は困難 ・当該箇所の北側は、グリーンベルトを設置し対応	R7年度
13	韮崎東中学校正門前の県道27号線上の導流帯および黄色中央線	朝夕の混雑時間帯に、保護者による送迎が重なり、学校に入るために右折するとき、複数の車が進入すると走行車線を塞ぐために渋滞を招く。違反であることを承知で黄色実線を越えて導流帯で停車する車両も多い、安心して右折待ちができるよう黄色実線の位置を変えるか白線に変更して欲しい。	構造等の安全確保に制約があるため、送迎ルートの変更を保護者に依頼	R7年度
14	県道27号（昇仙峡グリーンライン）と上ノ山・穂坂地区工業団地引き込み線の交差点 細田工業所（韮崎市穂坂町783-23） 先 交差点	県道27号に沿っては、引き込み線の上に横断歩道が設定してあるが、県道27号線を渡る横断歩道が設置されていない。このため流れの速い車の合間を縫って横断する際に危険を感じる。	現場状況を踏まえ、所管機関と検討予定	R7年度